

号外

かつらだより

平成18年2月13日(月)

京都市立桂小学校

校長 多田 彦士

# 大文字駅伝大会初出場で19位 応援ありがとうございました

桂小学校の子どもたちが、再び感動を与えてくれました。

昨日2月12日(日)、第20回記念京都市小学校大文字駅伝大会(京都市教育委員会など主催)が京都市北区の衣笠小学校から左京区の岡崎公園野球場までの10区間17・437キロで行われ、桂小学校の6年生の代表は、初出場ながら19位と大健闘しました。

長年の悲願を達成し初出場の桂小学校は、強豪チームのひしめく中、序盤から中ほどの順位を守り続け、最終的に19位でゴールをしました。走り終えた6年生の子どもたちの顔には、みんな全力をつくした満足感が漂っていました。選手を初め、6年大文字チームのみなさん、そのチームを支え応援を続けた6年生のみなさん、本当にお疲れ様でした。また、これまで指導をしていただいた大八木コーチ、保護者の皆様、自主整理員でお世話になったPTAの役員の皆様、本当にありがとうございました。

また、沿道にはたいへん多くの保護者や地域の方が応援にかけつけてくださいました。みなさんは、「桂みまもり隊」の青いジャンパーを着て、PTAの方が作ってくださった赤い応援うちわをふって、大きな声で選手の名前を呼んで応援をしてくださいました。その応援が、子どもたちには大きな力となりました。当日だけでなく、これまでに大きなご支援をいただき、ありがとうございました。皆様のおかげで、気持ちよく駅伝を終えることができ、本当にありがたく思います。これからもよろしく願いいたします。

## 選手の言葉から

- 「沿道の応援がすごかったです。」
- 「名前を呼ばれるのが、はっきりわかりました。」
- 「駅伝が終わって、ほっとしました。」
- 「気持ちよく走れました。」



金管バンドのメンバー



走り終えた大文字チーム 京都会館で記念撮影



力走する選手

## 金管バンドクラブも出演

大会前日の11日(土)、京都会館で開会式が行われ、今年も金管バンドクラブが出演をし、素晴らしい演奏を聴かせてくれました。

桂小学校の金管バンドクラブは、13年前から大文字駅伝の開会式に出演をしていますが、今年は、駅伝チームと一緒に出場ができ、本当にうれしい大会でした。

金管バンドクラブのメンバーの中には、3名の選手がおり、その3名は、出場チームが呼ばれての起立一礼を舞台の上で行いました。これは、大文字駅伝始まって初めてのことで、その3名の子どもたちの誇らしげな顔が印象的でした。